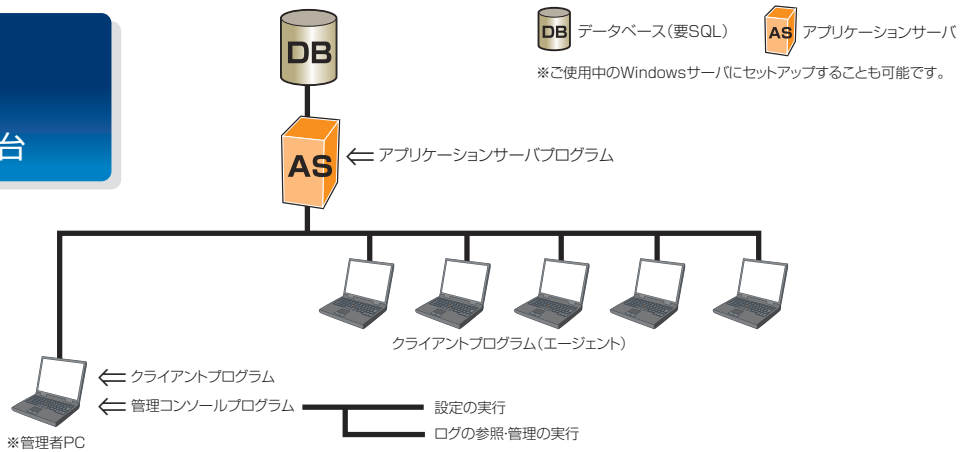


# 効率良く内部統制/J-SOX法に対応

## 実際のLumension®の運用例

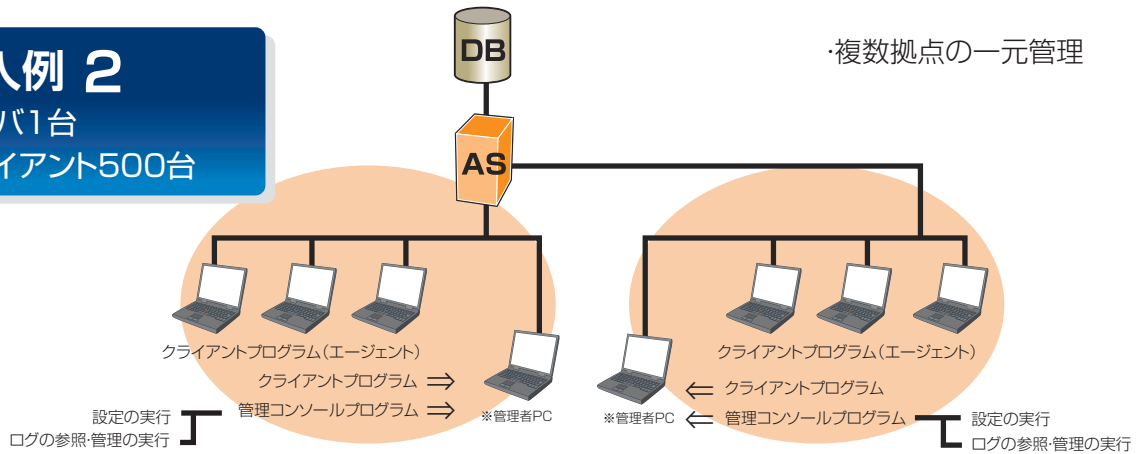
### 導入例 1

サーバ1台  
クライアント60台



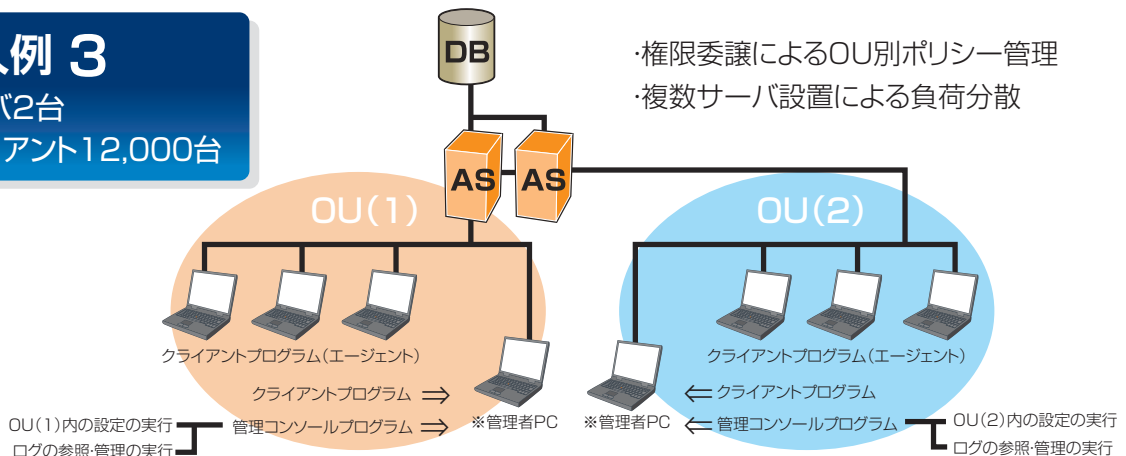
### 導入例 2

サーバ1台  
クライアント500台



### 導入例 3

サーバ2台  
クライアント12,000台



# ホワイトリストだから 実現する運用ポリシー

## 特定のユーザ以外はデバイスの使用を全面禁止

全てのユーザのデバイス使用権限を一切不可にします。これがホワイトリストの原則です。業務上必要のある特定のユーザにだけUSBメモリや外付けハードディスクなど型番や個体を特定して使用許可を与えます。持出／持込双方向のログの取得が可能です。情報の流れの経路を特定することで、業務に支障を与えることなくリスクを抑えることが可能です。

## 標準OS・使用ソフトの徹底と維持

社内標準PCの全ての実行ファイルをスキャンし、全ユーザに対してまるごと許可を与えます。標準PCのOS(バージョンやセキュリティパッチ含む)や既にインストールされているofficeソフト等ソフトウェアのみがホワイトリストに定義されます。会社として決められた標準OSや業務用ソフトの使用徹底だけでなく、ウィルスやスパイウェア、不用ソフトの起動や追加インストールを防止し、健全なPC環境を維持します。

## 会社支給の暗号化済みUSBメモリ以外は使用禁止

会社全体としては、デバイスの使用を一切禁止します。ただし、会社でまとめて購入し、情報管理担当者が暗号化したUSBメモリ1本1本を、各ユーザ専用として許可することができます。認められたユーザは社内限定でWindowsにログインするだけでUSBメモリを使うことができ、ユーザ負担ゼロ／情報流出リスクゼロを同時に実現できる運用方法です。

## 持ち出し可能なファイルタイプを限定しフルシャドーイング

デバイスの使用を許可した場合にも、コピーできるファイルタイプを限定します。例えばCADファイルやデザインデータを再利用されないようコピー可能なファイルタイプをPDFファイルに限定し、外部への情報公開を必要最低限に抑えることが可能です。特に持ち出しファイルについてはフルシャドーイング機能でファイル自体のバックアップを取っておくことをお薦めしています。

## ランキング監視で不正ユーザを早期発見

Lumension®デバイスコントロールの監査機能では、ユーザ、日時、PC名、ファイル名等あらゆるログを記録しますが、会社の監査ポリシーに合わせて必要な情報を整理して表示することができます。コピー成功回数の日別ランキングやコピー容量制限到達回数の週間ランキングなどによってユーザの使用方法に不正が無い、またはポリシーの内容が業務効率を圧迫していないかなど、一般的な監査だけでなく効果的な運用をサポートする監査が可能です。



総発売元 株式会社ロックインターナショナル

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-1-7F

TEL:03-5304-5395 / FAX:03-5304-5396

URL <http://www.endpointsecurity.jp/>

お問い合わせ先

TEL:03-5304-5395

E-mail:[sales@h2soft.co.jp](mailto:sales@h2soft.co.jp)